



SOLVAY
SEIYAKU K.K.

Tabata Asuka Tower 18F, 1-1, Tabata 6-chome, Kita-ku, Tokyo 114-0014 Japan
Telephone:(03)5814-0811 Telefax:(03)5814-0820 URL <http://www.solvay.jp>

2009年5月20日
ソルベイ製薬株式会社

厚生労働省がソルベイ社の SLV187 (レボドパ・カルビドパ十二指腸投与用製剤)を 希少疾病用医薬品に指定

ソルベイ製薬株式会社(本社:東京都北区、社長:大岩幸治)は、ソルベIFァーマシューティカルズ社のパーキンソン病治療薬である SLV187(レボドパ・カルビドパ十二指腸投与用製剤、以下、本剤)について、厚生労働省が希少疾病用医薬品に指定したことを発表しました。

本剤は、ソルベIFァーマシューティカルズ社が 2005 年にスウェーデンの NEOPHARMA 社を買収した際に獲得したレボドパ・カルビドパのゲル剤であり、インフュージョンポンプ、アクセスポートおよび留置型カテーテルからなる医療機器を用い、経皮内視鏡的胃瘻造設術により腹部に造設した胃瘻からシステムにより十二指腸に直接自動的に持続的に注入します。レボドパが患者のみなさまの個別のニーズに精密に調整された用量で持続的に注入されるため、パーキンソン病の運動合併症のコントロールにおいて重要であると考えられている持続的ドパミン刺激を与えます。

本剤が希少疾病用医薬品に指定されたことにより、その開発において、当社は当局からの助言を得ながら試験研究を行うことができ、かつその承認審査が優先的に行われるため、通常の医薬品よりも比較的短い期間で患者のみなさまに提供することが可能となります。

本剤はすでに米国、欧州およびオーストラリアにおいて希少疾病用医薬品の指定を受けており、2009年3月時点でスウェーデン、フランス、ドイツ、英国、オーストラリアを含む34カ国において承認され、Duodopa®という商品名で販売されています。本剤は通常の経口薬物療法で十分な効果が得られない重度の運動合併症を有するパーキンソン病患者、および重度の嚥下障害またはその他の理由により経口薬物療法が困難であり、すでに胃瘻造設が行われているパーキンソン病患者に使用されます。

本邦では本剤の開発により既存のパーキンソン病治療薬による治療では十分にコントロールができず、脳深部刺激術やその他の脳外科手術が唯一の治療方法である患者さんに、治療の選択肢が増えることが期待されます。

ソルベイ製薬では本剤の第II相臨床試験をできるだけ早く開始する予定です。

ソルベイ製薬株式会社について

ソルベイ製薬株式会社は、化学および医薬の総合企業グループであるソルベイ S. A.社の医薬部門ソルベIFァーマシューティカルズの日本法人です。詳しくは、www.solvay.jp をご覧下さい。

ソルベIFァーマシューティカルズについて

ソルベIFァーマシューティカルズはソルベイグループの世界的な医薬事業を担う開発中心の企業グループです。当社は、慎重に選択された神経科学、循環代謝、インフルエンザワクチン、消化器および男性科/婦人科の治療領域における未だ満たされていない医療ニーズを満たすことを目指しています。2008年の売上は27億ユーロで、世界中で約9700人を雇用しています。詳細については、www.solvaypharmaceuticals.com をご覧下さい。



ソルベイについて

ソルベイはブリュッセルに本部を構える国際的な化学および医薬グループです。当社は50カ国において約29,000人を雇用しています。当社の3つの事業部門(化学、プラスチックおよび医薬)で生み出された2008年の連結売上は95億ユーロにのぼります。ソルベイ(ユーロネクスト:SOLB.BE - ブルームバーク: SOLB.BB - ロイター: SOLBt.BR)はブリュッセルのユーロネクスト株式市場に上場されています。詳細については、www.solvay.com をご覧下さい。

この件に関するお問合せは、下記までお願い致します。

ソルベイ製薬株式会社
医薬企画本部 辻・今井
電話番号:03-5814-0838